

総務文教委員会

令和6年1月10日(水)
10時00分～時分
第3委員会室

【委員】 芦谷委員長、沖田副委員長、村武委員、岡本委員、永見委員、西田委員
【議長・委員外議員】
【事務局】 松井書記

【議題】

- 1 取組課題について(委員間で協議)
- 2 その他

◆取組課題の進め方(買い物弱者の現状と対策)

提出〆切:令和6年1月5日(金)正午

	村武委員	岡本委員	永見委員	西田委員	沖田副委員長	芦谷委員長
①調査内容	①現在も含め今まで浜田市で実施した買い物支援事業(内容と成果)の把握 ②課題と問題点の整理(移動販売が良いのか、移手段の確保が良いのか) ③住民のニーズ把握 ④移動販売、地域店舗の事例	地域別調査 ①買い物実態 ②交通機関の利用状況 ③サポート状況(ヘルパーその他)	・各地域の買い物弱者数の確認と買い物の状況について調査	浜田市における買い物弱者の現状を、今後の推移も含めて調査し、解決策を導く。	・買い物弱者対策としての地域交通の拡充、買い物タクシー等の制度を調査研究してみてもどうか。 (本市は乗合タクシー事業を行っているが、利用は一部の地域に限定的となっている現状である。) ・地域交通の予算が確保されているのになぜ普及していないのか? ・現在利用されている地域は問題なく運営されているのか?	移動販売の状況について、移動販売業者、地域直販店などの状況、買い物に困っている人の実態、その人数、商品調達先など
②調査方法	①担当課から聞き取り ②・③地区まちづくり推進委員会やまちづくりセンターからのヒアリング ④先進地視察(とくし丸、志摩市社会福祉協議会「もやいいいきいきショップ」、デマンド型乗合送迎タクシー「チョイソコ」)	高齢者の調査アンケート ①買い物は週何回行く? ②買い物の交通手段は?(歩く、自家用車、乗り合い、ヘルパー) ③1回の買い物金額と交通費 お出かけアンケート ①どこに行くか? ②週何回か? ③1回の費用は?	・各地域まちづくりセンターや地区まちづくり委員会を通じ、地域住民の買い物の移手段等についての調査を行う。	・まちづくりセンターや自治会等により、買い物弱者の現状を地域ごとに情報収集しながらデータ化する。	・市内で地域交通の助成事業を活用され、すでに利用されている地域、団体への視察 ・同様に優れている他市の先進事例の視察 ・担当課へ現状の聞き取り ・可能であれば利用を検討しているが実施に至っていない地域、団体からの聞き取り調査など	移動販売の状況について、移動販売業者、地域直販店などの状況、買い物に困っている人の実態をつかむ、関係者からの聞き取り
③解決手段・提案内容		お助け隊?の活用 依頼者がスーパーや薬局などへ注文→仕事帰り(目的後)注文先に立ち寄り受け取り→依頼者へ(お助けクレジット券) 空き店舗や空き家を活用するボックスを設置する無人受け取り所の開設(町内会で管理する)	・各地区まちづくりセンターや各地区まちづくり委員会の取り組んでおられる、あいのりタクシーや買い物バス等現状確認と拡充の検討。	・買い物弱者の移動支援の現状と新たな対策の模索。 ・地域で店舗を開設するための課題と支援の在り方。 ・オンラインやデリバリーサービスの人的活用支援の在り方。	・地域交通の充実 ・運営主体の確立	①移動販売業者、地域直販店などの連携、販路の拡大 ②買い物の地域での連携、互助モデルをつくる
④調査のゴール(着地点)		以下について提言をする。 ①お互いが助け合う協働活動推進 ②独居の安全確認活動推進	・地域住民の方々のニーズを伺い反映できるように、各地域の組織と行政とで協議する。	地域から買い物に対する要望の声が無くなり、安定した住民生活が送られるようになること。	買い物代行や移動販売ではなく、自ら買い物に出かけられるように、現在の制度(乗合タクシー助成事業)の検証、普及しにくい理由を分析し、利用しやすい制度となるよう提言を行う。	具体的な方策を提言としてまとめ、具体的モデルを構築する(よう働きかける)
⑤その他	・経済産業省報告書 https://www.meti.go.jp/policy/economy/distribution/houkokusyo.pdf ・とくし丸 https://www.tokushimaru.jp/ https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000447.000008895.html ・チョイソコ https://www.choisoko.jp/					具体的な事例を調査し、課題や浜田市への導入について検討する

◆取組課題の進め方(スポーツ施設の再配置)

提出〆切:令和6年1月5日(金)正午

	村武委員	岡本委員	永見委員	西田委員	沖田副委員長	芦谷委員長
①調査内容	①市内のスポーツ施設の利用状況や建物の現状把握(プロスポーツ利用についてのレベルなど) ②スポーツ合宿の実施状況 ③スポーツ施設の在り方について研究 ④スポーツによるまちづくり(スポーツ庁推進)	市内にある施設(学校施設も含む)の活用(使用)及び費用の状況を把握	・浜田市内のスポーツ施設の現状調査、各施設の利用状況について	スポーツ施設の活用と地域振興との可能性について調査する。	浜田市スポーツ施設再配置・整備計画があるため、特に意見なし。	浜田市の合宿誘致事業の数字的なこと、課題や問題点、周知の方法など状況を調査する
②調査方法	①・②担当課から聞き取り調査 ③ ④事例研究、視察(スポーツ庁HP参照)	他市の施設活用の新たな取組を調査し、浜田市の各施設の利用できる競技(障がいスポーツを含む)及び郷土芸能や音楽活動などの利用案を検討(考察)	・スポーツ施設によっては、利用促進に繋がる施設整備が必要な施設もあり、調査する必要がある。	・スポーツ合宿誘致について具体的なターゲットについて調査する。 ・スポーツツーリズムに係る地域資源の調査をする。		スポーツ施設の管理者、競技団体、利用者などの聞き取りを行う
③解決手段・提案内容		①再配置計画に対する意見書 ②市民の健康づくり推進へ	・合宿等誘致事業での施設利用の現状の確認と、合宿誘致のPR ・市内、小中高のスポーツ団体の利用促進に繋がる施設整備	・市人会や関係企業、団体等を含めた可能性調査を行う。 ・宿泊(ホテル、民泊)、温泉プール、県施設、文化資源の連動。		①広域的な利用競技施設を洗い出し、それと温泉施設、食事などとのセット商品化し利用促進を図る ②競技施設の利用を促し、競技の普及のため、指導者の発掘、競技団体の強化など
④調査のゴール(着地点)		提言書 ①再配置計画の提言 ②地元のみならず他市への各施設の利用できる競技のガイドブック	・交流人口の拡大	数ある市内スポーツ施設の活用で、スポーツ合宿誘致やスポーツツーリズムによる地域活性化と経済効果。		具体的な方策をまとめ提言し、市としての具体的な施策として推進する
⑤その他	スポーツ庁 https://www.mext.go.jp/sports/bmenu/sports/mcatetop09/1371880.htm https://www.mext.go.jp/sports/bmenu/sports/mcatetop09/list/1372105.htm					先進例を調査し、浜田市での課題や問題点を導き出すとともに、有用な事例を参考とする